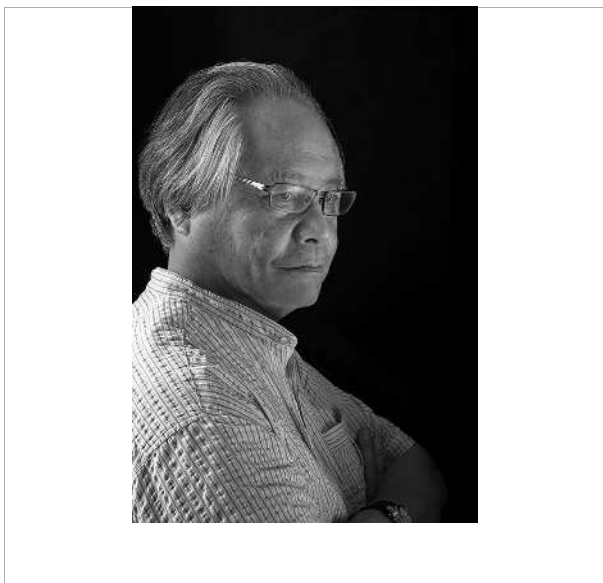


# 芸術文化選奨

受賞年度：平成22年度  
 受賞区分：文化賞（個人）

氏名又は団体名	おかだ のりひさ 岡田 憲久		
代表者(団体のみ)		設立年(団体のみ)	
住所	名古屋市名東区	会員数(団体のみ)	
ホームページ			

受賞時の業績概要
<p><b>分野：</b>ランドスケープデザイン</p> <p>日本庭園を「都市における人間と自然との共生の文化」と捉え、庭園設計及び出版などの活動で実践、普及に努め、現代的なデザインや地元の素材を使用し、日本庭園の刷新を図っている。景観設計室タブラ・ラサを主宰し、当地域では、「アルペン丸の内タワー公開空地」や「高嶺下住宅」など数多くの設計の実績を持ち、愛知まちなみ建築賞を受賞するなど高く評価されている。また、緑地デザインの学識経験と実務の双方に精通している数少ない人材として、公共団体の景観賞審査委員などの要職を務めるほか、名古屋造形大学にて教鞭をとり、後進の指導・育成に尽力するなど、本県芸術文化の振興と向上に大きく貢献している。</p>



「武田薬品研修所 石庭―九山八海の庭―」2010年

経歴・業績・近年の活動内容
<p><b>【略歴】</b></p> <p>昭和25年4月 大阪府大阪市に生まれる                  昭和49年3月 信州大学農学部林学科卒業                  平成元年9月～現在 景観設計室タブラ・ラサ設立・主宰                  平成4年4月～ 名古屋造形大学・大学院教授を経て、                  ～令和3年3月 名古屋造形大学・大学院特任教授                  平成15年1月 愛知まちなみ建築賞受賞（「高嶺下住宅」）                  平成15年8月 第12回賞瓦屋根・景観等設計実施例コンクール造形賞（「瓦の庭―かい（海）―」）                  平成21年6月 日本庭園学会奨励賞受賞                  「日本の庭ことはじめ（TOTO出版、平成20年）」                  平成23年5月 平成22年度 日本造園学会賞 設計作品部門                  「武田薬品研修所の全体景と石庭―九山八海の庭―」                  平成25年10月 第29回都市公園コンクール（設計部門・小規模）「国土交通大臣賞「太田川駅前イベント広場」」                  現在 名古屋造形大学名誉教授</p> <p><b>【近年の活動内容】</b></p> <p>東海市 太田川駅どんでん広場（50m歩道）、駅西歩道（30m歩道）、駅前広場西、太田川公園、駅東歩道                  実施設計及び意匠管理（平成22年～平成30年）</p>